

# 11月の行事



## ■公募行事

- 万博ネイチャーラリー 11月 3日(水・祝) ※雨天顺延 11/6(土)
- 初めての草木染め 11月 7日(日) 雨天決行  
定員に達しましたので募集は終了しました
- クリスマスリース作り 12月 4日(土) 雨天決行・要申込
- 季節の植物観察ガイド(6) 11月12日(金) 雨天中止
- 木や竹、木の実を使った工作 11月13日(土) 27日(土) 雨天決行
- 野鳥観察会—鳥の渡り— 11月20日(土) 雨天中止
- 紅葉の観察会 11月28日(日) 雨天中止



クリスマスリース



自然の素材で工作

○行事の詳細、参加の方法などは自然観察学習館までお問い合わせください。  
○学校などの団体対象の理科、生活科、総合学習などの教育活動支援も行っております。

**季節展示 (展示室)**  
 秋の自然展 開催中 ~ 11月29日(月)  
 冬の自然展 12月 2日(木) ~ 2月 7日(月)

**写真展 (実習室)**  
 写真で見る野鳥たち 開催中 ~ 11月10日(水)

**パネル展 (実習室)**  
 自立した森再生への取り組み 11月11日(木) ~ 3月31日(木)



~編集後記~  
 この夏の猛暑が遠い記憶のように思われる気温となりました。鮮やかな赤や黄色の葉っぱは人間や生き物たちに冬支度を促す注意信号のようですね。

カワセミだより Web版  
 万博公園TOP > 自然文化園 > 自然観察学習館 > 生き物情報 > 万博公園自然情報:カワセミだより  
<http://park.expo70.or.jp/gakusyukan/sizenjoho/sizenjoho.html>

# カワセミだより

NO.56



2010.11.1 11月号

カワセミだよりでは、園内で出会う鳥・植物・昆虫など自然のミニ知識を紹介していきます。  
 毎日秋が深まり園内の木々が美しく色づき始め、熟した実をお目当てに冬鳥たちも集まってきました。

**鳥** 秋から春の終わりにかけて 園内で出会う野鳥たち

鳥種名	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月
シロハラ		10月上旬							5月上旬
モズ		10月上旬					3月下旬		
ツグミ				12月中旬					5月上旬
アトリ		10月中旬						4月下旬	
アオジ		10月下旬						4月下旬	
ジョウビタキ		10月中旬					3月下旬		
ルリビタキ			11月中旬					4月中旬	
シメ			11月中旬					4月下旬	
ビンズイ		10月中旬						4月下旬	

\*秋冬は木の果、春は幼虫を食べていることが多いよ。



# 木の葉はどうして色が変わるの？

寒くなってくると、葉と枝の間に”離層”と呼ばれる切れ目ができて水や養分を運ぶ管が閉ざされます。

すると、いままで葉を緑色に見せていた葉緑素のクロロフィルがこわれ、葉緑素にくらべるとこわれる速度が遅い黄色い色素のカロチノイドが浮きだして葉を黄色に見せます。そして葉に残った糖分が陽を浴びて赤い色素のアントシアンができあがり、葉を赤くします。

葉緑素のクロロフィル (緑色) ◆ カロチノイド (黄色) ♥ アントシアン (赤色)



♣ が目立って緑色の葉



◆ が目立ち黄葉



♥ が目立ち紅葉

\* 寒くなってくると水を吸い上げる働きが弱まり、葉から水分が出るのを防ぐために離層をつくって葉を落とすんだよ。

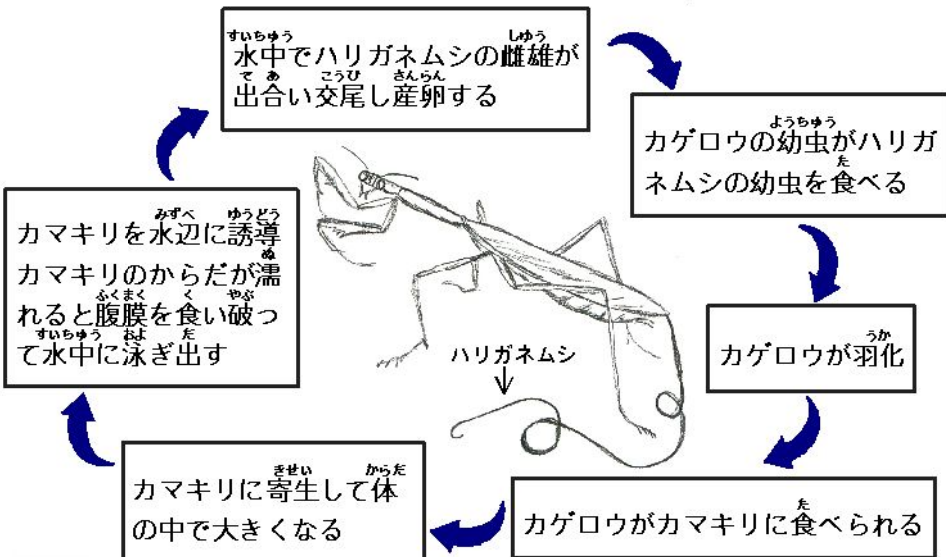


# カマキリの天敵

他の昆虫を一瞬にして捕まえて食べてしまうカマキリにも天敵がいます。

カマキリタマゴカツオブシムシやオナガアシブトコバチなどで、カマキリの卵のうに寄生して卵を食べてしまいます。

他にもカマキリ・カマドウマ・オサムシ・ゲンゴロウなどに寄生するハリガネムシもそうです。黒い色をした細長い針金のような虫で、昆虫ではなく回虫などと同じ線形動物の仲間です。



\* 園内では、オオカマキリ、ハラビロカマキリ、チョウセンカマキリ、ココカマキリ、ヒメカマキリが見られます。

# 今日から ナチュラリスト



このコーナーでは自然を楽しむためのいろいろな工夫や方法をお伝えしていきます。

## アメリカフウと台湾フウ

学習館のそばに落ちているよく似た2種類の丸い実はアメリカフウと台湾フウです。どちらも紅葉が美しく、実は工作材料に使われます。

\* アメリカフウは5裂、台湾フウ3裂だね。(例外もあります。)



アメリカフウ (モミジバフウ)



台湾フウ (フウ)